

彼方小だより

児童数配布

富田林市立彼方小学校

令和 7 年 10 月号



【彼方小 HP の QR コード】



「学びの家」

こうちょう うえもと ひろし
校長 上本 浩

あき けはい にち にち ふか あさゆう すこ はださむ かん こ
秋の気配が日に日に深まり、朝夕は少し肌寒さを感じるようになりました。子
どもたちの服装や表情にも、季節の移ろいが映し出されています。

なつやす ころ がっこう よこ じゅうたく けんちく すす だいく
さて、夏休みの頃から学校のすぐ横で住宅の建築が進んでいます。大工さん
たちの働く姿や家が少しずつ形になっていく様子を眺めているうちに、子ども
たちの成長を「家づくり」に重ねて考えるようになりました。

たいせつ どうだい あんしん あんぜん かんきょう
まず大切なのは、しっかりとした土台です。これは「安心・安全な環境」に
あたります。どんなに立派な建物も基礎が弱ければ長くはもちません。学校で
も、子どもたちが安心して学びに向かえる「安全な環境」や「集団づくり」
を最も大事にしています。

つぎ いえ ささ はしら はり まな ひと ひと
次に家を支える柱や梁は、「学び」と「人と人とのつながり」
です。国語や算数といった教科学習をはじめ、友だちや先生と
の絆を通して、まっすぐに太く伸びていく「柱」や柱と柱
をつなぐしっかりとした「梁」が育っていきます。



いえ おお や ね ゆめ きぼう あめ ひ かぜ ひ
そして家を覆う屋根は、「夢や希望」です。雨の日も風の日も、
子どもたちの心を守り導くのは将来への思い絵書きです。学校は、その「夢
や希望」を支え続ける存在でありたいと願っています。

なに まな いえ た こ じしん わたし きょうしゅくいん
何より、この「学びの家」を建てるのは子どもたち自身です。私たち教職員
やご家庭・地域は、必要な時に道具を手渡し、図面を広げて共に考える役割で
す。時間はかかっても、確実に子どもたちは自分だけの家をしっかりと建てて
いきます。

がくしゅうさんかん あきまつ うんどうかい なに ぎょうじ みの あき こ まな
学習参観や秋祭り、運動会と何かと行事も多い実りの秋、子どもたちの学び
と成長もまた一段と深まる季節です。これからも学校と家庭・地域が力を合わ
せ、子どもたちの立派な「学びの家」が建ち上がるよう、共に歩んでまいりたい
と思います。